

FUKAURA

2025

6

- 広報ふかうら -

VOL.243



網おこし体験

📍 北金ヶ沢沖・北金ヶ沢漁港

深浦町は、旧深浦町と旧岩崎村が合併し、平成17年3月31日に誕生。
令和7年3月31日に合併20周年を迎えました。



行政情報はHPから！

深浦町防災訓練

一秒でも早く高台へ逃げる（心と物の備えを）

5月26日、全町あげての防災訓練が行われました。午前9時00分に緊急一斉放送及び緊急エリアメール伝達と同時に訓練がスタート。訓練には、事業所、保育園や福祉施設、自治会などが参加し、日本海中部地震を教訓に、防災への意識を高めました。

この日は、青森県西方沖を震源とするM7・8の大地震が発生し、町内全域が震度6弱の揺れを観測。日本海沿岸に大津波警報が発令され、高さ5mの津波が襲来し、役場1階が浸水。また土砂災害により国道101号及びJR五能線の一部が寸断された事態を想定しました。地震発生 of 放送を受け、参加者は慌てず落ち着いた様子で各避難場所へと避難し、経路を確認しました。

また、保健センター（広戸）に災害対策本部を設置し、町内13地区に配置された担当職員が、県総合防災情報システムを活用し、スマートフォンで各地区の負傷者や避難者の人数、被害のあった家屋の数など現地の様子を撮影し送信。災害対策本部で受信し、リアルタイムでの被害状況を把握していました。

修道小学校では今回の防災訓練にあ

わせて、自衛隊による防災学習会が開催されました。子どもたちは2つのグループに分かれて、自衛隊による毛布や衣類を使った簡易担架の作り方やタオルを使った止血方法などの応急処置の仕方を学びました。

役場文化ホールでは、一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと代表理事の小山内世喜子さんによる「被災者の寄り添い支援が命を救う〜足湯の効果と実践〜」と題した講話が行われました。講話後には、支援者役と被災者役に分かれて被災地を想定した足湯を実践し、参加した町民は被災地における寄り添い支援として足湯の効果を学びました。

【町の防災対策】

町では、令和5年2月に防災ハザードマップを新たに作成・配布しました。ハザードマップでは、津波による浸水区域や大雨による土砂災害警戒区域、各地域の避難所などが掲載されています。災害に備えて住居周辺の避難所などの確認を心がけましょう。町では今後とも、有事の際の備えとなるよう計画的な防災基盤の強化を図ることにしています。



北金ヶ沢総合防災センターへ避難した児童たちと町民



全校で避難する修道小学校の児童たち



簡易担架を持ち上げる児童たち



止血の方法を学ぶ児童たち



災害対策本部設置運営訓練



高台に避難する役場職員



足湯ボランティアを体験する日赤奉仕団員



自衛隊による炊き出しの様子

深浦町防災訓練講評

深浦町防災訓練が5月26日、町内全域で実施されました。まずもって怪我や事故の報告も無く、規律正しく訓練が終了できましたことは、関係各位の御協力の下に、町民の避難行動が適切に行われた結果だと思っております。

昨年、1月1日に発生した能登半島地震ではマグニチュード7・6の激しい揺れが北陸地方に甚大な被害をもたらしました。この地震によって引き起こされた土砂災害、火災及び液化化現象で物流が断たれ、上下水道が機能不全に陥るなど住民生活に多大な影響を及ぼしました。自然が持つ莫大な力に改めて驚愕しているところでもあります。

今年度は、日本海中部地震から42年目になりました。「甚大な被害、津波の恐怖を決して風化させてはならない。」との思いを、改めて町民と共有できたと思っています。

今年度の防災訓練も、地域住民と修道小学校児童による避難所設置訓練を併せて実施しました。災害発生時における互助の意識、地域が連携した防災対応の重要性を深く認識いただいたものと感謝しております。

また、陸上自衛隊の御協力により修道小学校において防災学習会を行ったほか、女性消防団員と合同の炊き出し訓練も実施しました。

さらに、日赤奉仕団を対象とした研修会を行いました。災害発生時における避難所運営においていかに傾聴の観点が重要かを、体験を通して学ばせていただきました。御協力くださいました一般社団法人男女共同参画地域みらいねっとの皆様

様に心から感謝いたします。

次に、災害対策本部訓練ですが、今年度は深浦町業務継続計画に規定する指定参集場所の一つである深浦町保健センターに本部を設置しました。自衛隊を始め、青森地方気象台、東日本旅客鉄道株式会社、東日本電信電話株式会社、東北電力ネットワーク株式会社、深浦町社会福祉協議会様にも参加いただき、より本番に近い状況で訓練できたと感じています。

災害はいつ発生するかわかりません。訓練で出来ないことは本番で出来ないことを肝に銘じ、訓練のための訓練ではなく、実効性ある訓練を今後も実施していく必要があります。職員及び関係者の皆様には本訓練の学びを活かし、町民の安全・安心に繋がる努力を継続していただきますとともに、町民の皆様には私が掲げる公約の一つである「防災のまちづくり」に御理解と御協力を賜りますことを切にお願いするものであります。

「災害は忘れた頃にやってくる。」私達は42年前の日本海中部地震の記憶を風化させない努力をこれからも続けて参ります。

結びに、今回訓練に参加協力してくださいました鯉ヶ沢警察署、鯉ヶ沢地区消防事務組合、陸上自衛隊第39普通科連隊、青森地方気象台、東日本旅客鉄道株式会社、東日本電信電話株式会社、東北電力ネットワーク株式会社、深浦町社会福祉協議会、深浦町消防団の方々に、改めて御礼申し上げますとともに、参加していただきました町民の皆様には感謝申し上げます、訓練の講評といたします。

令和7年5月26日

災害対策本部長 町長
平 沢 一 臣

漁師の仕事学ぶ ～網おこし体験～



荷さばき所を見学する生徒



定置網へ向かう生徒たち

地域の基幹産業である漁業を体験し、海の魅力や海で働くことの素晴らしさを感じてもらうため、大戸瀬中学校1年生6人が総合学習の授業として網おこし体験や荷さばき所を見学しました。生徒たちは、救命胴衣を身に着けると北金ヶ沢で漁師をしている伊藤鉄雄さんと古川勝さんの船に乗り込み、定置網の設置された沖へ向かいました。

生徒たちは、定置網へ到着すると協力して網おこしを体験しました。網の中にはフクラギやワラサ、ヒラマサなどの魚が入っており、次々と水揚げしていききました。

その後、生徒たちは荷さばき所を見学し、自分たちが水揚げした魚がどうやって売られていくのかを学びました。

今回の体験を通して長谷川蒼^{あおい}さんは「漁師は簡単にできる仕事ではなく、努力をしないとお金を稼げないので大変だと思いました」と感想を語りました。

田植えに挑戦 (5月27日)



深浦小学校の5年生14人が、船作地区の田んぼで田植えを行いました。児童たちは、田んぼの持ち主である村上哲也さんから田植杵の使い方や苗を植え付けるポイントなどの説明を聞いた後、田んぼに入り「はれわたり」の苗を植えました。

児童たちは、田んぼに入ると水の冷たさや泥の感触に驚いていました。最初は恐る恐る苗を植えていましたが、慣

れてくるとみんな協力し、泥だらけになりながらも終始楽しそうに田植えを行いました。

世永希翠^{きずい}くんは「きれいに植えることができてよかった。お米は最近高いので、きれいに植えてみんなで食べられるように育ててほしい」と感想を語りました。

今回、植えた苗は秋に自分たちの手で稲刈りを行う予定です。

ふるさと納税 令和6年度の寄附実績と寄附活用事業について

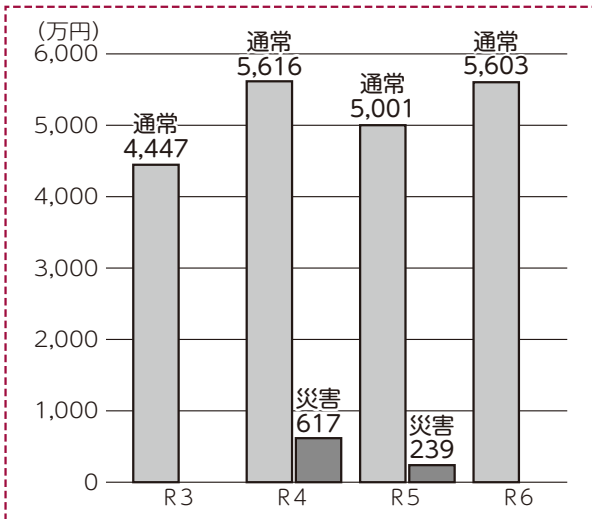
寄附実績

令和6年度に受領した寄附金の状況をお知らせします。

寄附金は一度ふるさと納税寄附金基金に積み立てし、翌年度以降に寄附者指定の使い道に応じて活用しています。

●寄附額 5,603万円 (2,273件)

寄附額の推移(令和3年度～令和6年度)



人気返礼品トップ5

1位	不老ふ死温泉ペア宿泊券 (株式会社黄金崎不老不死温泉)	11.6%
2位	本マグロの赤身・中トロ・大トロセット (株式会社あおもり海山)	8.9%
3位	ふかうら人参ジュース 60本 (つがるにしきた農協深浦事業所)	5.0%
4位	本マグロの中トロセット (株式会社あおもり海山)	4.4%
5位	ふかうら雪人参 10kg (つがるにしきた農協深浦事業所)	4.4%

※ポケットマルシェ経由の寄附(ポケマルポイント)を除く。

寄附活用事業

令和6年度に実施した寄附活用事業を紹介します。

●活用額 1,650万円

使途区分	事業	活用額
町長一任	移住・定住・交流事業補助金	410万円
町長一任	若年者等雇用奨励金支給	140万円
子育て支援	出産祝金支給	80万円
子育て支援	小・中学校図書購入	140万円
産業振興	ウェスパ椿山植栽	230万円
産業振興	ふかうらイルミネーション事業	650万円

※令和5年度以前に受領した寄附金を活用しました。

町民の皆様へお願い!

町民の皆様には、ぜひとも町外(県外)にお住まいのご家族・ご親戚やお知り合いの方々に、深浦町へのふるさと納税を呼びかけていただきますようお願いいたします。



深浦町ふるさと納税
(町ホームページ内)

… 寄附者のメッセージをご紹介します …

- ▶ 母の生まれ故郷であるため、毎年応援させていただいております。寄附が深浦町のさらなる発展に資することを祈っております。(静岡県)
- ▶ 本当に雪下人参がおいしくて、もう3年はリピートさせていただいています。収穫はもちろんですが、災害などもあり大変だと思います。少しですがふるさと納税で力になればと思います。(埼玉県)
- ▶ 今年深浦へ遊びに行きました♪おばあちゃんやいとこに会えて嬉しかったです♪海や夕陽も綺麗でした☆台風の影響で花火は見れませんでした、また行きます。私の生まれた深浦町、これからも応援しています(o^^o)(東京都)
- ▶ 人参が好きでいろんな人参ジュースを飲んでいますが、深浦の人参がベストです。豊かなおいしさを育てている深浦に感謝し応援いたします。(東京都)

まちかど

ウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。
 深浦町総合戦略課 企画調整係
 電話 74-2122



子どもたちに走り方の指導をする平沢町長

町長が指導する「走り方教室」

総合型地域スポーツクラブ「Joy Spo! ふかうら」主催の陸上競技練習会「走り方教室」が、深浦小学校体育館で開催されました。運動会での1位を目指し、17人の小学生と園児が参加。講師は指導資格を有する平沢町長が務めました。

ラダーを使った細かい動きのほか、腕の振り方、スタート時の歩幅、力の入れ方など、早く走るための説明を受け、実際に走って練習しました。

参加した子どもたちは、「早く走れる気がする」と運動会での健闘を誓っていました。

5/10

退任された行政相談委員に感謝状を贈呈

平成25年4月から令和7年3月までの12年間にわたり、行政相談委員を務めてきた柴田一喜さん（大間越）へ、青森行政監視行政相談センターの上田所長から総務大臣感謝状が贈られました。

柴田さんは、行政相談委員として深浦町公民館や大戸瀬支所、岩崎支所で相談所を開設し、行政に対する苦情や意見・要望などの相談を受け、その解決にご尽力されてきました。

平沢町長は「長きにわたり本当にお疲れ様でした。これからも地域の顔として住民から頼られる存在だと思いますので、引き続きよろしく申し上げます」と感謝を述べました。



感謝状が贈られた柴田一喜さん（写真中央）

5/15



総会後に行われた研修会の様子

深浦町食生活改善推進員会総会が開催されました

食生活の見直しにより生活習慣病を予防しようと、町内各地で活動している町食生活改善推進員の総会並びに研修会が、深浦町保健センターで行われました。

総会には17人が出席しました。出席できなかった人を含め、今年度は29人が食生活改善推進員として活動します。総会の冒頭では、推進員を代表して岩谷夏子さん（柳田）に町長から委嘱状が手渡されました。

総会後は、社会福祉法人千年会障害者支援施設千年園管理栄養士の前田瑞歩さんによる「ながく、元気に暮らすための食事の工夫」と題した研修会が行われ、高齢になると現れる心身の変化やバランスの良い食事、お家で出来る調理の工夫などについて学びました。

5/22



感謝状が贈られた七戸暁さん（松神）

人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献

このたび、仙台法務局長から七戸暁さん（松神）へ感謝状が贈られ、町長へ報告に訪れました。

5/23

七戸さんは、多年にわたり人権擁護委員として活躍し、地域住民への人権擁護と思想の普及・高揚に貢献されたことが認められたものです。

「人権」とは、「人間が人間らしく生きる権利」で、誰にとっても大切であり、日常の思いやりの心によって守られなければならないものです。人権擁護委員は、思想の普及を図るとともに、人権問題の調査や相談、啓発活動を行っています。

大きく育て！アユ！ヤマメ！

アユとヤマメの資源増大を目的に、大童子川内水面漁協（大童子川）、追良瀬内水面漁協（追良瀬川）、深浦漁協（吾妻川）、新深浦町漁協（笹内川）による稚魚の放流が行われました。

5/23~

今年の放流は5月23日から始まり、アユは鱒ヶ沢町役場で体長約12cm、体重約8gに、ヤマメは追良瀬内水面漁協で体長約6cm、体重約4gになるまでそれぞれ飼育したものを各河川に運び放流しました。



追良瀬川にアユを放流する様子



深浦診療所の吉岡所長による研修会の様子

医療・介護従事者等多職種研修会が開催されました

町内の医療・介護施設などに勤めている人を対象とし「感染対策に対する正しい知識（予防、発生時の対応）の習得」と題して深浦町保健センターで研修会が開催されました。深浦診療所の吉岡所長が2時間ほどにわたる講演を行い約50人が受講しました。

5/30

施設において感染拡大を防ぐには、医療・介護従事者が媒介となっていることを自覚するとともに、感染しないためのワクチン接種について、処置前後の消毒習慣、感染しやすい疾患などの知識を深めました。

会社やお店の
宣伝・イベントの
告知にご利用
ください！

広告募集

■問合せ先
総合戦略課
企画調整係
TEL 74-2122

登録者募集！

あおりマッチングシステム「AI(あい)であう」は、あおり出会いサポートセンターが運営する結婚を前提とした出会いを希望する方のためのマッチングシステムです。深浦町では、町民の方の利用登録料の全額助成を行っており、登録を支援しています。詳しくは役場総合戦略課までお問い合わせください。

■問合せ先
総合戦略課 TEL74-2122

歯



を大切に

むし歯ゼロの子 大集合

4月に行われた3歳児健診で、むし歯がなかった子どもたちを紹介します



佐藤 ^{りく}璃空さん
(岩崎下)

虫歯予防の豆知識

＜食事はよく噛んで食べましょう＞

よく噛むことはだ液の分泌が増え、食べ物のカスや細菌を洗い流すことでむし歯や歯肉炎の予防に繋がります。また、食べ物が口の中にあるときに飲み物で流し込んでしまうと、食べ物が細かくないうちに胃に送られてしまうので消化によくありません。よく噛むことで食べ物が細かくなり、自然に飲み込めるようになります。

よく噛む習慣をつけるため、噛み応えのある食材を使ったり、野菜を大きめに切るなどの工夫をしてみましょう。

らしかるで、転倒予防&認知症予防!

新規ご利用者様 募集中!

介護予防に!

いつまでも健康でいたい!

病院退院後のリハビリに!



社会福祉法人 西寿会
リハビリ特化型デイサービス

リハジム **Laical**
らしかる

まずはお電話を TEL0173-82-0551
青森県西津軽郡深浦町字浜町137-1
<http://www.hamanasuso.com>

4月から派遣勤務されている医員の自己紹介です



深浦診療所 医員 松山陽亮



深浦町の皆様、はじめまして。

4月より深浦診療所で勤務しております、松山陽亮（まつやま ようすけ）と申します。この場をお借りして、簡単に自己紹介をさせていただきます。

出身は青森市で、大学では吉岡所長の後輩にあたります。青森県立中央病院で初期研修を終えた後、地域の医療機関に勤務し、昨年までの4年間福岡県で働いておりました。

その中でも、東峰村という人口1,700人ほどの村立診療所に3年間、常勤医として勤務しました。冬は雪深く通勤が大変でしたが、患者さんとの距離が近く、貴重な経験となりました。

現在はともに赴任してきた医師の妻と子ども2人と町内で暮らしています。これまでの経験を生かし、深浦町の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



深浦診療所 医員 松山美智子



はじめまして、4月から勤務しています松山美智子（まつやま みちこ）と申します。

私の出身は九州の福岡県です。大学から故郷を離れ、栃木県にある自治医科大学に進学しました。卒業後、初期研修を青森県立中央病院で行いました。初めての青森での生活は、方言と雪に苦戦しましたが、県内の各所を観光し、楽しい日々を過ごしました。青森市で2年間過ごした後、4年間福岡に帰り、地域の病院や診療所に勤務しました。福岡では二人の子供に生まれ、昨年は数ヶ月の育児休暇をいただき、子どもたちとゆっくり過ごしました。

そして、青森県に戻り、ご縁があつて深浦診療所に勤務となりました。

深浦町はとても景色が美しく、忙しい日常の中でも、身近にある風景に癒されています。4年ぶりの青森では、青森市とは異なる津軽弁に再び苦戦はしていますが、周囲の方々に助けていただきながら穏やかに過ごしています。患者さん方にはなかなか言葉が伝わらず、もどかしい思いをさせてしまうかもしれませんが、一日でも早くこの地域に慣れ、皆様の力になりたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

町内のスポーツ団体を紹介します!

団体名	西津軽SPIRITS
種目	軟式野球
対象	年長～小学6年生
活動日時	火・木：ナイター練習（八森山球場）全学年 水：体育館練習（修道小）高学年 金：ちびっ子練習（防災センター）小学3年生以下 土・日：練習、試合、休養日 ※冬期間は、体育館練習
活動場所	八森山球場、西海小グラウンド、各小体育館など
連絡先	事務局 080-1655-4889 ntspirits@gmail.com
S N S	Instagram (@westtsugaruspirits2) チームの活動風景を更新しています。
PRコメント	西津軽SPIRITSは深浦町と鯉ヶ沢町の野球大好きっ子で結成している学童野球チームです。グラウンドで活躍する選手の姿とそれを見守り熱い声援をおくる保護者で毎年素敵なドラマが生まれています。 低学年が主役となるTボール大会にも参加しておりますので学年関係なく熱く地元を盛り上げていきましょう！ 年2回程度体験会を実施していますが、練習日に体験・見学いつでも大歓迎です。お気軽にお越しください！



団体名	天心館道場 相撲部
種目	相撲
対象	園児～中学3年生
活動日時	平日：火曜・木曜 午後6時から 土曜日 午後1時から 2時間程度 月に数回県内道場・青森県武道館での合同稽古、県外遠征も計画しています。
活動場所	北金ヶ沢防災センター横、相撲道場天心館
連絡先	TEL：090-6254-0395 mail：tenshinkan_sumo@yahoo.co.jp
PRコメント	現在相撲部は4月に新1年生加入により部員8名に指導者3名で元気に楽しく活動してます！ 天心館道場は、相撲を通じて子どもたちの体力向上と精神力育成を目的とした団体です。厳しい稽古や練習を通して、体力だけでなく、礼儀やルールを学び、仲間との結束を深めます。相撲は、子どもたちに勇気と自信を与え、困難を乗り越える力、そして何よりもスポーツマンシップを育む大切な活動です。 相撲に興味があったり、子どもにスポーツをさせる機会を作りたいという方がいれば、体験入部も随時受け付けていますので、見学のみでも、お気軽にご連絡ください！



団体名	総合型地域スポーツクラブ「Joy Spo! ふうら」
種目	陸上競技、ノルディックウォーク（ウォーキング）、ヨガ、その他
対象	園児から（年齢制限等なし）
活動日時	土曜日ほか
活動場所	町内各所
連絡先	事務局 090-8255-6909
S N S	https://www.facebook.com/p/総合型地域スポーツクラブJoySpoふうら-100028989294754/
PRコメント	ご要望により、各種スポーツ体験会を開催します。

ヨガ教室



陸上競技練習会「走り方教室」

団体名	修道卓球クラブ
種目	卓球
対象	保育園年長～
活動日時	月、火、木、金曜日のうち週2、3日 19時～21時
活動場所	修道小学校体育館
連絡先	事務局 080-8216-6675
PRコメント	子どもたちの自発性と社会性を身につける機会にもなるよう、大会入賞を目指し、日々精進！



団体名	白神Jr.
種目	卓球
対象	年齢制限なし
活動日時	火曜日～土曜日 19:00～21:00
活動場所	岩崎支所2階
PRコメント	ちびっこから大人まで、一緒に汗をかきましょう!!



役場の窓口を紹介します

【福祉課】

前回に引き続き、福祉課の業務の一部を紹介します。
今回は、国民健康保険と後期高齢者医療制度について紹介します。

【国民健康保険について】

国民健康保険に加入もしくは離脱する際は、窓口での届出が必要です。

届出の種類	内容	必要なもの
国民健康保険への加入	・他市町村から転入したとき ・職場の健康保険をやめたとき	・加入していた健康保険の資格喪失証明書 ・マイナンバーカード
国民健康保険の離脱	・他市町村へ転出するとき ・職場の健康保険に加入したとき	・国民健康保険 資格確認書等 ・マイナンバーカード ・職場の健康保険証（被扶養者分含む）

◆サービス一覧

以下のサービスを受けるには申請が必要です。

サービスの種類	内容	必要なもの
葬祭費の受給	国保に加入している世帯員が死亡したとき、葬祭執行者に対して5万円を支給します。	・振込み先の通帳（写し） ・マイナンバーカード
産前産後保険料の軽減	妊娠したとき、出産予定日の前後最大6ヶ月間の国民健康保険税を軽減します。	・母子健康手帳 ・国民健康保険 資格確認書等 ・マイナンバーカード
妊産婦10割給付証明書の発行	妊娠している方を対象に、自己負担無しで外来医療を受けることができます。（入院は除く）	・母子健康手帳 ・国民健康保険 資格確認書等 ・マイナンバーカード
出産育児一時金の給付	出産したとき、最大50万円の給付を受けることができます。	・振込み先の通帳（写し） ・出産費用明細書 ・出産育児一時金の医療機関直接支払制度の合意文書
非自発的失業者に対する国民健康保険税の軽減措置を受けるとき	自己都合以外で仕事を退職し、国民健康保険へ加入した場合、保険税の軽減を受けることができます。	・雇用保険受給資格者証 ・国民健康保険 資格確認書等 ・マイナンバーカード
療養費の償還払いを受けるとき	全額自己負担で補装具等を作成したとき、保険適用分の療養費を償還払いします。	・振込み先の通帳（写し） ・治療用装具制作指示装着証明書 ・領収証（写し） ・国民健康保険 資格確認書等 ・マイナンバーカード
自己負担限度額適用認定証の発行	入院など、医療費が高額になることが想定されるとき、窓口で提示することで自己負担額以上の支払いを免除できるものです。（複数の医療機関等を受診した場合を除く）	・国民健康保険 資格確認書等 ・マイナンバーカード
国民健康保険マル学制度の利用	世帯員が学業のために町外へ転出したとき、親元の国民健康保険に加入できる制度です。	・国民健康保険 資格確認書等 ・マイナンバーカード ・在学を証明する書類

【後期高齢者医療制度について】

◆対象者

青森県内にお住まいの以下の方です ※生活保護受給者は除きます

- ・75歳以上の方（75歳の誕生日当日から対象）※申請手続きの必要はありません
- ・65歳～74歳で一定の障がいのある方【障害認定を受けた方】（障害認定を受けた日から対象）

申請に必要なもの⇒ 国民年金証書または各種手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育（愛護）手帳、身体障害者手帳 等

◆資格確認書

- ・75歳の誕生日の前月中に資格確認書が届きます。誕生日から使用できます
- ・障害認定を受けた場合は、申請の際に交付されるか、後日送付されます

◆窓口での申請・必要なもの（こんなときは窓口にお知らせください）

※各種申請には、本人または代理人の確認ができる書類が必要です

- ・住所が変わったとき
- ・亡くなったとき
- ・生活保護を受けたとき
- ・資格確認書をなくしたとき



◆医療費が高額になったとき

	内容	申請時に必要なもの
高額療養費	申請が必要な方には、青森県後期高齢者医療広域連合（以下、広域連合）から「高額療養費の支給申請のお知らせ」が届きます。窓口（役場・支所）へ申請してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1 支給申請のお知らせ 2 被保険者証、または資格確認書 3 加入者の通帳（振込口座を確認できるもの） 4 個人番号（マイナンバー）が確認できるもの 5 本人確認ができる身元確認書類 6 加入者の印鑑（申請者と受領者が異なる場合）認印可 ※代理人の口座に振込む場合は委任状が必要です。代理人の印鑑（認印可）及び代理人の通帳もご用意ください
高額介護合算療養費制度	申請が必要な方には、広域連合から「高額介護合算療養費の支給申請のお知らせ」が届きます。窓口（役場・支所）へ申請してください。	上記の1～6に加え、介護保険被保険者証もご持参ください

◆療養費の支給

次のような場合、医療費の全額をご本人がいったん支払いますが、あとで窓口で申請すると、自己負担割合（3割・2割・1割のいずれか）を除いた金額が支給されます。

	内容	申請時に必要なもの
コルセット・関節用装具などの治療用装具を購入したとき	医師が「治療上必要がある」と認め、診断に基づいて作った治療用装具が対象となります。ただし、日常生活や職業上の必要性によるもの、美容目的によるものは対象外です。	<ol style="list-style-type: none"> 1 被保険者証、または資格確認書 2 診断書 3 領収書 4 加入者の通帳（振込口座を確認できるもの） 5 加入者の印鑑（申請者と受領者が異なる場合）認印可 6 靴型装具の場合の現物の写真（実際に本人が装着している写真）

また、旅行中の急病などでやむを得ず被保険者証または資格確認書を提示できずに診療を受けたとき、海外で診療を受けたときは、窓口へ申請すると、自己負担割合を除いた金額が支給されます。

◆その他の給付

以下のような給付制度があります。申請については窓口で受け付けています。

- ・緊急の入院や転院で移送が必要になったとき（移送費）
- ・訪問介護を受けたとき
- ・入院時に食事の差額を負担したとき（入院時食事療養費）
- ・差額を負担して医療を受けたとき（保険外併用療養費）
- ・被保険者が亡くなったとき（葬祭費）

届出の申請については、町民課もしくは最寄りの支所においても受付が可能です。

■お問合せ先 福祉課 TEL 74-2117

次回以降も引き続き福祉課の業務を紹介していきます。

防災コーナー

●ご紹介する内容

今回は県河川砂防課から河川防災情報の提供についてお知らせします。
特に河川の近くにお住まいの方は、アプリのインストール、テレビのdボタンを押してみましよう。

◆ 身近な河川の水位等をチェックしましょう

・「河川砂防情報提供システム」では、国・県・気象庁が観測している雨量・河川水位・ダム情報等を確認できます。早めの情報収集、避難準備を心掛けましょう。

URL : <https://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/>



(携帯電話版)



(スマートフォン版)



◆ ご家庭のテレビで、河川の水位が確認できます。

「地上デジタル放送」の「データ放送」で、**河川水位情報**をわかりやすく、ご家庭のテレビで確認できるようになりました。



・操作方法

NHK総合にチャンネルを合わせ、
テレビのリモコンの「**dボタン**」を押して、
TOPメニューの「**防災・生活情報**」を選び、
決定ボタンを押して「**河川水位情報**」を
選択します。

■問合せ先 鱒ヶ沢道路河川事業所
総務課消防防災係

TEL 0173-72-3135
TEL 0173-74-2112 (直通)

「農地の所有権移転・地目変更・転用許可申請」・
「遺産分割協議」等々
行政事務にかかわる「**お悩み**」のことについて、
お気軽にご相談を!!

行政書士 **岩谷 司 事務所**

【青森県行政書士会所属】

住所 038-2501 青森県西津軽郡深浦町大字柳田字築棒沢133番地11
電話・FAX 0173-76-2753

入居者募集中

所在地 深浦町大字広戸字家野上101の195
名称 ハウス飛浪 D(1階)
間取 木造2階建 2LDK
設備 冷暖エアコン・FFストーブ
家賃 月額 44,000円
連絡先 宮本アパート 代表 宮本京子



TEL : 0173-74-3117 携帯 : 080-5554-5559

営業再開のお知らせとアルバイト募集

4月21日より臨時休業していた「ぎょりん」を6月1日から営業することにしました。

引き続き皆様のお引き立てをよろしく申し上げます。

なお、当店では調理補助のアルバイトを募集しております。時給1,000円、即日支給。

よろしく申し上げます。

□連絡先 TEL 090-7834-1910

田舎風和洋食堂「ぎょりん」 藤本 晃



F-ミーティング 実施グループ募集中！！

深浦町のこれからをみんなで語り合ってみませんか？
町長と地域の活性化・住みよくなるさつづくりなど、よりよい町づくりのための意見交換を行いたい5～10名程度のグループを募集しています。興味のある方は申込・問合せ先までご連絡ください。

□申込・問合せ先
総合戦略課 TEL 74-2122



平沢町長が、深浦町の魅力を発信するF-tube！
深浦町の魅力が伝わるチャンネルを目指していきますので、ぜひチャンネル登録をよろしくお願いします。



アオーネ白神十二廻 □深浦町大字松神字下浜松14 ☎0173-77-3311

〔7・8月利用日限定！夏休み特典★〕

小学生以下のお子様無料

家族でBBQ フラン！

自然に囲まれたアオーネでBBQをお楽しみください！
地元で夏休みの思い出を作ろう！



詳細・ご予約は
公式HPから！



通夜情報・お悔やみ時のマナー・知識等が配信されます！

*従業員募集中

LINE 公式アカウント

スマホのカメラかLINEで読み取り
「友だち追加」して下さい（無料）



* 誰が登録したのか当社からは分からないので安心して下さい



家族葬空間
ファミリーホールふかうら

式場：2会場（小・中）

霊安室：2部屋（終日）

その他：お預かり安置専用部屋（1部屋）

電話 (74)4536 FAX:74-4546

たけくま動物病院
TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

秋田県能代市藤山114番地
TEL 0185-89-2666

http://www.takekuma-vet.com/
たけくま動物病院 検索

◎診療時間

	月	火	水	木	金	土	日	祝日
午前	9:00~11:30	○	○	休診	○	○	○	10:00 11:30
午後	3:00~5:30	○	○	休診	○	○	休診	3:00 4:30 1:00 2:30

「思いやりの心」と「明るく誠実に接する」動物病院を目指しています。
狂犬病予防注射は病院で随時接種できます。

受付時間は終了の
30分前までです

入院施設有

往診快諾

- ペットホテル有
- 避妊・去勢手術随時受付
- 狂犬病・フィラリア・混合ワクチン予防実施
- 各種検査、健康診断（血液・レントゲン・超音波・内視鏡・心電図等）

◆診療時間が変更になる場合がありますので電話等で確認してください



編・集・後・記

5月30日、今月号の表紙を飾っている大戸瀬中学校の網おこし体験の取材にお邪魔させていただきました。実は取材にあたり、前々から不安材料が……。それは船酔いです。船に乗った経験が少なく、小学生の頃、友人と船で釣りに出かけた際は30分程度でダウンしてしまったこともありました。今回は事前に酔い止めを服用し、職場の先輩からの「波に乗れ、下を見

るな」というアドバイスを胸に撮影へ。定置網へ移動しているときは想像以上に船のスピードが速く、これはやばいかもと思ったものの、何とか船酔いすることなく、生徒たちが網おこしを体験する様子の撮影を終えることができました。表紙に使える写真が撮影でき、一人安心して今日この頃です。

町民文化

くさすみ草のふらふら

華桜の眩しき季節五月晴れ
そよ吹く風に背を揮えれ海
葉桜の緑の様よ眩しくて
五月の声ぞ聴きし我が耳

増 富 今日子

海辺にて網を繕う漁師の

朱き掌願う大漁日和
桜咲く頃にまたねと手を振りて
友たそがれの雑踏に消ゆる

松 淨

リビングにぼつりと置かれし車椅子
母の笑顔がよみがえりくる
手のひらでお豆腐を切るやさしさで
家族になつていく息子たち

寺 沢 美千子

戸籍の窓



お誕生おめでとう

太田 幸乃ゆきのの(真司)愛) 岩崎上



おぐやみ申し上げます

熊谷 四郎一 (93) 横磯	山田 律子 (77) 7区	兼平 健藏 (78) 田野沢	熊谷 喜一 (87) 7区	中川 利雄 (89) 崎の町	黒滝 ハツ子 (86) 塩見崎	亀川 ツサ (87) 正久	角谷 光春 (67) 広戸	山田 弘 (89) 沢辺	菊池 健之 (81) 沢辺	吉田 マチヨ (98) 黒崎	大川 みや (90) 北金2区	木村 廣海 (85) 関
----------------	---------------	----------------	---------------	----------------	-----------------	---------------	---------------	--------------	---------------	----------------	-----------------	--------------

深浦町の人口と世帯

《5月末日現在》()内は前月比

男 …… 3,176人 (- 8)

女 …… 3,522人 (- 9)

計 …… 6,698人 (-17)

世帯数 3,470世帯 (-10)

深浦町の総面積 488.91km²



4月21日〜5月20日までの戸籍届出

ちびっこ チャンピオン

「おべんとうバス」

めぐみ子ども園のなかよしたち

(左から)

- こがわ たつとくん (6さい)
- おのさやかさん (6さい)
- まつさわ ゆうりくん (5さい)
- やまざき ひまりさん (4さい)

このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。



深浦町の花



■福寿草■

深浦町の木



■樺■

深浦町の鳥



■カモメ■



こんなに
元気です!

このコーナーでは
誕生日を迎えたチ
ビッコ達をご紹介します



佐藤 空蘭ちゃん
(岩崎下) R5/6/1生
「いっぱい食べて大きくなーれ!」

7月生まれのお子さんの写真を募集します!

- ◆対象◆
令和7年7月に1~5歳の誕生日を迎える町内在住の子
- ◆掲載内容◆
子供の写真、氏名(ふりがな)、住所(地区のみ)、生年月日、お子さんに一言メッセージ(【例】「元気に育ってね!」など)
- ◆応募方法◆
郵送または持参の場合:プリントした子供の写真1枚に①子供の氏名(ふりがな)②生年月日③性別④住所⑤保護者名(広報には掲載しません)⑥電話番号⑦お子さんに一言メッセージを記入したものを添えてください。メールの場合:件名に「こんなに元気です」と記入し、本文に上記①~⑦を記入のうえ、写真データを添付して送信してください。
- ◆応募締切◆6月25日(水)
- 問合せ先□
〒038-2324 大字深浦字苗代沢84-2 総合戦略課企画調整係
TEL74-2122(直通)E-mail kouhou@town.fukaura.lg.jp

読者投稿
掲載ページ

わあन्दのひろば

わあन्दのひろばとは…

皆さんが撮影した写真や制作した作品などを広報ふかうらへ掲載してみませんか?
細かいルールはありません。思い出の写真やくすくと笑える写真、渾身の力作、昔懐かしい昭和・平成の写真、日常の風景や一コマなど、思い思いの写真を投稿してください。
応募方法は以下のとおりです。皆さんからのご応募をお待ちしております。

- メールの場合: 件名「わあन्दのひろば」と入力し、本文にコメントとペンネームを入力したうえで、掲載してほしい写真を添付して次のメールアドレスへ送信してください。
メールアドレス:
kouhou@town.fukaura.lg.jp
- 郵送または持参の場合: プリントした写真とコメント、ペンネームを記入したものを添えてください。

留意事項

- ・写真のご応募をもって、人物の場合は写っているご本人(未成年の場合は保護者)、もの場合は著作権者(作品の制作者等)から、広報ふかうらへの掲載について、同意をいただいたものとします。
- ・すべての応募者が掲載されるわけではありません。・応募完了のメールはお送りしません。
- ・投稿者に対する投稿料などの謝礼は発生しません。・応募される方の個人情報、この企画以外には使用しません。